

証人（目撃者）による交通事故に関する証明書

受傷者	住所	〇〇市 △△1-2-3		
	氏名	共 済 太 郎	男 女	<small>明治 大正 昭和 平成</small> 〇〇年 〇〇月 〇〇日生
事故発生年月日		令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 〇〇時 〇〇分頃		
事故発生場所		〇〇市 △△町の市道		
事故の内容と状況 (具体的に記入すること)		自転車で走行中、飛び出して来た歩行者を避けようとして転倒。その際、腰を強く打ってしまった。		
		※路上等で自転車に乗車していたことがわかるように記入してください		
上記の交通事故は真正にして事実と相違ありません。 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 証人（目撃者） 住所 〇〇市 △△4-5-6 (TEL) 012-345-6789 氏名 福 島 二 郎				
私の交通事故は、上記記載のとおり真正であり事実と相違ありません。 なお、この証明書が事実と相違しているときは既に支給を受けた見舞金の返還を請求されても異議ありません。 令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 見舞金受領権者 住所 〇〇市 △△1-2-3 氏名 共 済 太 郎				
福島県市民交通災害共済組合管理者 様		※けがをしたのが未成年の場合。 ex) 親：共済 太郎 子：花子 →共済 太郎 (花子)		

令和

別の印で（家族でも別）

[注意] 警察官・署へは交通事故発生後すみやかに届出てください。